

6年間で目指す学習到達目標〈社会科・地歴科・公民科〉

- 日本および世界の地理や歴史・文化を深く理解し、国際社会で主体的に生きる自覚と資質を養う。
- 現代社会の諸課題について、自ら考えを提言し、その解決に向けて行動できる能力および主権者に求められる資質を養う。
- 大学入試試験における「知識・理解」の基本事項および「思考力・判断力・思考力」を問う問題に解答できる力を養う。

学年	前期課程			後期課程		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学習 ステージ	基礎・基本の学習			充実伸張の学習		応用達成の学習
履修	世界と日本について 地理的理解 ・世界の地域構成 ・世界各地の人びと ・世界の諸地域 ・日本の地域構成 ・身近な地域の調査 ・世界と比べた日本の 地域的特色	日本の歴史を理解 ・原始と古代の日本 ・中世の日本 ・近世の日本 ・近代の日本と世界 日本の原始から 第一次世界大戦前 までの歴史の大きな 流れを理解する	第一次世界大戦 第二次世界大戦の ふたつの大戦の原因 と戦後の社会につい て理解する 日本国憲法と現代の 政治の仕組みについ て理解する	＜地球探究2単位＞ 地理と地学の両面から現代世界の地理的現象を探究していく。 ＜江戸から東京1単位＞ 江戸時代から明治期への歴史的転換を学び、現代の東京について理解する。	＜日本史B 3単位＞ 日本の歴史を古代史から学んでいく。 ＜世界史A 2単位＞ 世界各地の人類の歴史を主に近代以降を対象として学んでいく。	＜日本史B 4単位＞ ※必修選択 ＜世界史B 4単位＞ ※必修選択 ＜地理発展 2単位＞ ※必修選択 地域的特色を地理的に考察する。 ＜現代社会 2単位＞ ※必修 現代の政治・経済について発展的内容を学び主権者としての素養を身につける。 ＜Pensee 1単位＞ 現代社会における倫理的・哲学的な課題に対し自らの思考と他者との討論を通じて解決策を見出していく。
	世界の様々な特色を世界地図を活用して世界の様々な特色を理解する	歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を時代との関連において理解する	現代の経済の仕組みについて理解する			※自由 選択 世界史演習 日本史演習 地理演習 倫政 2単位 共通テストに対応した問題演習
	世界の様々な人々の生活や文化などの違いを理解する					
	世界の国々についてそれぞれテーマを決め、調べてまとめ発表する。	日本と諸外国との交流を通し、歴史的な出来事を広い視野に立って理解する				
特記 事項		高等学校で学ぶ歴史の内容の一部を移行して実施		※5年 化学または日本史との選択になる。 理系生徒は化学を選択する。		